

授業科目名	リーダーシップ論	科目コード	配当年次	単位
担当教員	柳原 愛史	HH50	1	2
<b>科目の概要</b>				
<p>仕事において経験や技術が高まるにつれ、リーダーシップの発揮を期待されるようになる。しかし、自分にはリーダーとしての経験がない、上司・先輩をまねてもうまくいかない、偉大なリーダーから学んでも自分には合わないと悩む人も少なくない。本科目では、誰もが自分なりのリーダーシップを発揮できるという前提に立ち、①リーダーシップに関する理論を知り、②テキストにあるリーダーに必要な行動を示した50枚のカードを理解したうえで、③状況に適した自分なりのリーダー行動カードを組み合わせる。</p>				
<b>科目の到達目標</b>				
<p>①リーダーシップに関する理論について説明できる。          ②リーダーに必要な行動について説明できる。          ③リーダーとしての成長に向けての行動強化、キャリアの成長、次期リーダーの育成について説明できる。          ④状況に適した自分なりのリーダー行動を把握し、実践に向けてリーダーシップを発揮する意欲がわく。</p>				
テキスト	『つくってみよう！自分流リーダーシップ』 斎田 真一, 産業能率大学出版部, 2018年			
<b>テキストの読み方</b>				
<p>①リーダーシップの諸理論を手がかりに、リーダーシップとは何か、また、ついていくフォロワーも能動的でなければならないということについて学習する。          ②リーダーに期待される役割を「影響を与える」「事をなす」「人を生かす」という3つの行動から学習する。          ③リーダーに必要な資質と行動を示した50枚のカード「リーダー行動カード」から、リーダーにとって必要な行動と資質について学習し、自分の発揮状況（強み・弱み）を把握し、自分流のリーダーシップ実践知とする。リーダーとしてもっと成長するために、リーダー行動の強化、リーダーとしてのキャリアアップ、次のリーダーの育成のアプローチ方法を学習する。</p>				
<b>単位修得の方法</b>				
<p>①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。          または、          ②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。</p>				